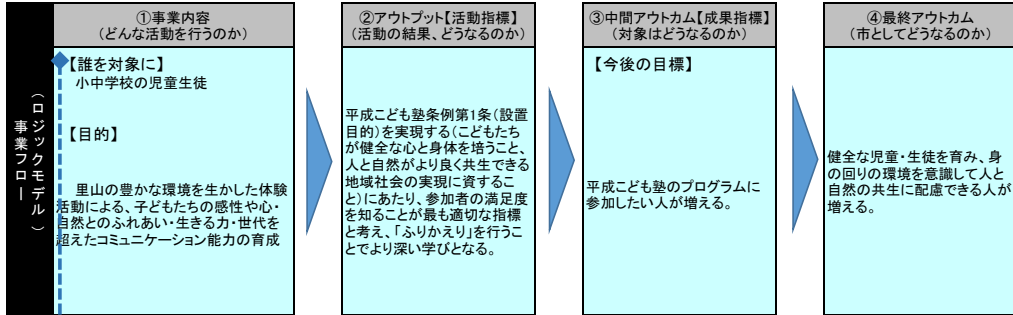


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	53	事業名	平成こども塾事業	担当部課	建設部みどりの推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち	決算書 ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり	会計 区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款 - 項 - 目)		
	その他(関係計画、要綱等)	有 平成こども塾マスタープラン、里山プラン、里山基本計画等	9-4-1 社会教育総務費		
	事業開始の背景、経緯等	平成11年に策定された第4次総合計画の柱の一つ。環境緑地系プロジェクトとして「長久手田圃バレー構想」が実施された。その子ども版プロジェクトとして平成18年4月に「長久手町(現市)平成こども塾がオープンした。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			



項目	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
			事業費(A)	千円	予算	15,351	19,025	23,170
			決算	14,802	16,566	19,599	17,116	-
人件費(B)	千円	決算	14,219	15,121	15,694	15,869	-	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	29,021	31,687	35,293	32,985	-	
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		4,224	1,934	2,455	3,779	4,100	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		-	11	14	14	-	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】	【目標①】	【目標②】
		R4年度(2022)年実績	R5年度(2023)年実績	R10年度(2027)年実績
参加者の満足度	%	83.2	90.0	95.0
(指標の設定根拠)				
(数値目標の根拠: 調査名、調査年など出典)				
平成こども塾条例第1条(設置目的)を実現するに当たり、最も適切な指標であるためプログラム終了後に4段階評価のふりかえり(アンケート)を実施し、最上位(とてもよかった)の満足度を評価・集計して、95%以上を目指す。				

事業開始からの経緯など	平成18年4月に長久手町(現市)平成こども塾が開館し、近隣の里山(竹林等)の整備を市民と共に進めながら、小学校や市民ボランティア(平成こども塾サポート隊)と連携、他市町村や環境団体、近隣の大学他と連携、プロの環境教育団体等への委託を行い「体験」をキーワードに体験型プログラムを実施してきた。
令和4年度の成果	参加者に大きなけがもなく、参加者の満足度も全体的に高かった。アンケートでは、(子どもが)初めての体験ができた、長久手の身近な自然に気付いたとの感想が多く聞かれた。また、里山の生態について良くわかった、楽しかった等の意見も多くあった。プレーパークについては、興味を持つ人材の発掘ができ、試行を実施することとなった。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 平成こども塾サポート隊事業及び学校連携事業において、講師の高齢化が課題となっている。対策として生涯学習情報誌「スマイル」や平成こども塾ホームページへの募集記事掲載及び大人向け工作プログラムを実施することで講師の発掘、勧誘を行っている。学校連携講師に対しては、令和2年度から報償金を見直し、参加しやすいようにしたところ、現講師陣からも意欲が増す、友人を講師に誘いやすくなったと好評である。募集方法としては、口コミが有効で毎年少しずつだが成果を上げつつある。そして定着してもらえよう声かけ等をしていく。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 平成こども塾は、現在も残されている長久手市の豊かな田圃環境を生かし、子どもたちが地域の自然、文化、環境等を学ぶことを通じて健全な心と身体を培うとともに、地域の人たちとの交流を促進し、人と自然がより良く共生する地域社会の実現に資するために事業を推進していく。 「平成こども塾マスタープラン」に定められた「こども塾の意義と基本理念」に基づいて、この事業方針を策定し事業を実施する。 プレーパークについては、年1回体験会を実施しつつ、興味をもつ市民を継続して発掘・育成する。
--------	--

事務事業①	長久手版プレーパーク整備事業						
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込	0	0	10	20	50
		実績	0	-	-	-	-
(2) 【アクションプラン】 長久手版プレーパーク整備か所数	整備箇所数	見込	0	-	-	-	1
		実績	0	-	-	-	-
(3)		見込					
		実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>						今後の方向性	拡充
市民の中からプレーパークに興味を持つ人材を発掘することができ、試行を実施することができた。また、岐阜県の有名講師を呼んで初のプレーパーク体験会(1回)を実施することができた。						コスト投入	拡充

事務事業②	平成こども塾体験学習事業						
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込	6,000	7,000	7,000	7,000	7,000
		実績	7,877	-	-	-	-
(2) 平成こども塾による体験学習事業の実施回数	プログラム回数	見込	190	190	190	190	190
		実績	183	-	-	-	-
(3)		見込					
		実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>						今後の方向性	改善・見直し
新型コロナウイルス感染症の影響は、一時に比べて減少し、プログラムは当初計画に近い回数(183回)を実施できている。						コスト投入	現状維持

事務事業③							
活動指標		区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込					
		実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
		実績					
(3)		見込					
		実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>						今後の方向性	
						コスト投入	

事業を構成する事務事業①

事業を構成する事務事業②

事業を構成する事務事業③